

ほけんだより



2月の別名に梅見月があります。梅は厳しい寒さの後、春の訪れを告げる花です。今年で3年目の「令和」も、そんな梅みたいに一人ひとりが大きな花を咲かせられますように願って付けられました。ウイルスに負けずに寒さを乗り越えて、元気に春を迎えたいですね。

2月の保健目標

姿勢を正しくしよう



背中を丸めていたり、足を組んだり、体が曲がっていたり、足をいすにのせていたりしていませんか？

正しい姿勢は、すぐに獲得できるものではありません。できるだけ普段から姿勢を意識し、気になった時に背すじを伸ばし、きちんと座ってみましょう。立っている時の姿勢は、鏡で確認するのもよいでしょう！正しい姿勢は、毎日の積み重ねが大切です。

冬休み はみがきカレンダー集計結果

対象者：小学部、中学部1～4組、高等部Bコース

集計方法：1日の歯みがきの回数にばらつきがある人も

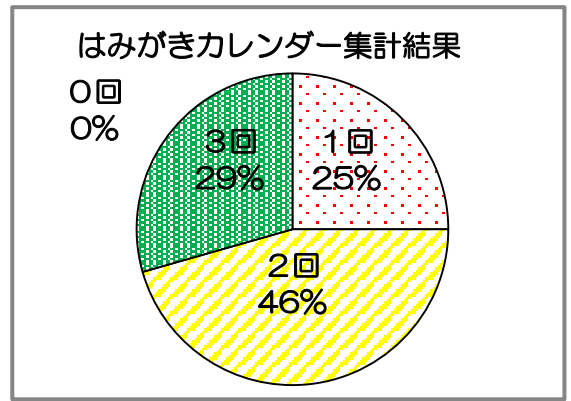
いるので、一番多い色がその子の習慣の回数として集計しました。

結果：1日に2回歯みがきをする子が一番多く、

1日3回磨いている子が昨年より増えました。

※今年度は、カラーテスターを家庭で実施してもらいました。汚れの残りやすいところが本人や保護者に視覚的にわかり、個々の歯みがきの課題がはっきりしたようです。その結果、歯みがきに対する意識が高まり、歯みがきの習慣化につながったのかもしれない。

保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。



こころ

心にいるのは「いい鬼?」「悪い鬼?」



今年の節分は2月2日、この日は病気や災いを鬼に例えて「鬼は外!」「福は内!」と豆まきするのが昔からの習慣です。さて、日本には「心の鬼が身を責める」ということわざがあります。自分の悪いところを自分で責めて悩んだり苦しんだりすることを意味していて、心の鬼は“いい心”を表しています。自分の悪いところに気づけるのは、“いい鬼”が心の中にちゃんといる証拠なのかもしれません。今年の豆まきは「悪い鬼は外!」「いい鬼は内!」と言ってみるのはどうでしょう?

節分とは立春の前の日のことをいいます。節分の日が2日になるのは1897(明治30)年2月2日以来124年ぶり!

1年とは1太陽年(365.2422日)のことで、毎年少しずつ365日からずれています。うるう年を4年に1回作っても少しずつずれるので、今年立春が2月3日になり、節分が2月2日になりました。

ちょっと難しい
豆知識



保護者の方へ

本校のマスクの対応について



新型コロナウイルス感染症予防のため、発達段階に応じてできるかぎりマスクの着用を指導しております。場合によってはマウスシールドやフェイスシールドの2重使用で、口元が見えるようにすることもあります。ろう学校にとって、マスクを使用することは困難な場面もありますが、新型コロナウイルス感染が急拡大しておりますので、ご理解ください。

第2回学校保健委員会について

例年、PTA常任委員会の中で開催されていましたが、今年度は新型コロナウイルス感染症感染防止の観点から、後日紙面での報告に変更させていただきます。